

愛媛大学 森林環境管理学リカレントプログラム

令和5年度受講生募集要項



愛媛大学農学部

1. リカレントプログラムの目的

現在、日本の人工林は、その利用に適した成熟期を迎えています。バイオマス発電等のバイオマスエネルギーへの利用や CLT 等、新しい分野への原料供給のために、B 材、C 材や低質材の需要は増えつつあります。しかしながら住宅用材として需要が見込まれる A 材は、長期に亘る住宅着工戸数の減少により、川上・川中・川下を問わず、業として低迷したままの状態が今後も続くことが予想されており、さらには、国民生活に様々な機能を発揮する森林の管理に大きな影響を及ぼすことが予想されます。

こうした中、森林環境管理学リカレントプログラムでは、その道の第一線で活躍される有識者と実務者を講師に迎えて実践的な教育を行い、林業、木材製造業、建築業の垣根を越え、森林管理に新たなビジネスチャンスを見出し、森林を未来に繋ぐ資源として地域の振興を推進する技術と能力を有した人材育成を行うことを目的とします。

また、森林経営管理法（法律第 35 号 H30.6.1）に基づき、平成 31 年度から開始された「新たな森林管理システム」の指導・運営に携わる人材の育成についても目的とします。

2. プログラムの種類

(1) 総合プログラム

総合プログラムは、森林・林業・木材製造業の知識と経験に合わせて、ベーシック、マネジメント、コーディネーターの 3 つの異なるレベルのプログラムが選択できます。それぞれのプログラムは、基本的には 1 年のプログラムですが、仕事の事情で最長 2 年に渡る履修も可能です。また、1 年に複数のプログラムを受講することも可能です。3 つのプログラムを全て受講すれば、愛媛大学長名の履修証明書を発行します。

(2) 自由選択プログラム

自由選択プログラムは、ベーシック、マネジメント、コーディネーターの 3 つの異なるレベルのプログラムで開講される科目の中から興味のある科目を 1 科目ずつから受講できるプログラムです。また、総合プログラム受講者が、受講するプログラム以外に興味を持った科目を、1 科目ずつ受講することも可能です。

3. 総合プログラムの修了要件

(1) 修了要件

各プログラムともに全科目を受講し、3 つのプログラムを全て修了することが修了要件になります。

(2) 修了証明

修了者には、愛媛大学長名の「履修証明書」(厚生労働省が推進しているジョブ・カードに記載できるもの)を交付しますとともに、「森林経営管理エキスパート」の名称を授与します。

(3) 補足

各プログラムの受講歴・合格履歴は学期・年度を越えて引き継ぎます。ただし、現行のカリキュラムでの履修証明認定は令和5年度までとなります。令和6年度以降への引き継ぎが可能かは未定ですので、履修証明の取得を目指される方は令和5年度以内に全科目の受講を終えることを推奨します。

また、受講者がベーシック、マネジメント、コーディネーターの各プログラムについての受講修了の証明を必要とする場合は、農学部長名でプログラム修了証明書を発行します。

4. 受講料

(1) 総合プログラム

1プログラムにつき年間20,000円

(2年目以降の継続受講は、1プログラムにつき年間10,000円)

※7. 総合プログラムの受講手続きにある受講料免除対象者は所定の手続きを取った場合に限り、総合プログラムの受講料が免除されます。

(2) 自由選択プログラム

6時間(1日)につき1,500円

※12. カリキュラム記載の受講料をご確認ください。

5. 募集人数

(1) 総合プログラム

1プログラムにつき15人程度

(2) 自由選択プログラム

上限なし(ただし、講義によっては上限があります)

6. 受講資格

高等学校卒業程度の学力を有し、森林・林業・木材製造業・建築業等にかかわる者、あるいは山村振興や担い手育成など地域づくり活動等を実践・経験している者、または今後実践しようと考えている者。

総合プログラムについては、県職員ならびに市町職員等で「新たな森林管理システム」に従事あるいは指導する者。

7. 総合プログラムの受講手続き

(1) 受講申請期間

令和5年5月8日（月）24時まで

(2) 受講申込方法

オンラインで所定の受講申込フォームよりお申し込みください。

(3) 受講料免除申請方法

本リカレントプログラムは、愛媛県の補助事業として運営しております。愛媛県の政策目的に合致する下記のもの総合プログラムを受講し、所定の手続きを取った場合、受講料が免除されます。受講料免除希望の方は、数科目の実の受講の場合も総合プログラムをご選択ください。自由選択プログラムで受講される場合は受講料免除の対象外です。受講申込フォームで該当する選択肢を選び、下記の必要な書類（任意の書式）を問い合わせ先までご郵送ください。

受講料免除対象者	提出が必要な書類
① 愛媛県職員	なし（本学にて愛媛県森林局へ照会いたします）
② 愛媛県知事が代表を務める団体職員	愛媛県知事名の推薦状
③ 愛媛県内自治体職員	各自治体の首長名の推薦状
④ 愛媛県の「意欲と能力のある林業経営者」（令和5年度に登録のあるもの）	・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の代表者（県の名簿に記載のある代表者） なし（本学にて愛媛県森林局へ照会いたします） ・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の従業員 同経営者の名簿に記載のある代表者名で、登録のある経営体の従業員であることの証明書

※④のもので愛媛県の補助事業申請に必要な場合、「受講登録済証明書」または「単位認定証明書」を発行いたします。問い合わせ先までご相談ください。

8. 自由選択プログラムの受講手続き

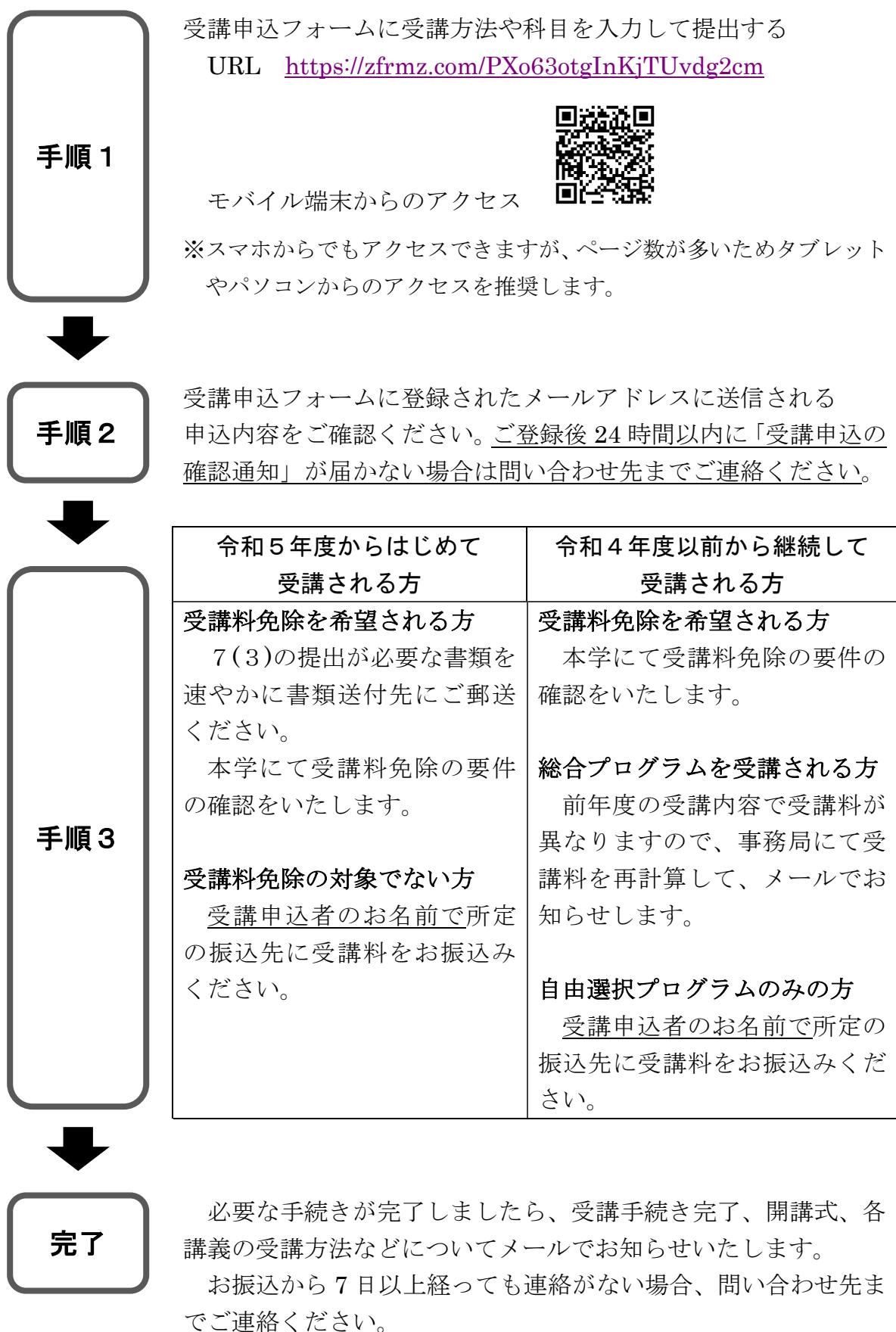
(1) 受講申請期間

当該講義実施日の7日前まで

(2) 受講申込方法

オンラインで所定の受講申込フォームよりお申し込みください。

9. 受講手続きの流れ（総合・自由選択共通）



(3) 受講料の振込み

受講料の振込みについては、総合プログラムは令和5年5月9日（火）まで、自由選択プログラムは受講科目開講日の1週間前までにご入金をお願い致します。振込口座につきましては、別途メールにてご連絡致します。振込手数料につきましては、受講者負担となります。各金融機関から発行のお振込控え（インターネットバンキング等をご利用の場合は、入出金明細）が領収証の代わりとなります。大切に保管ください。令和4年度以前から継続して総合プログラムを受講される方は、本学から受講料のご案内があるまでお振込みをお待ちください。

適要欄に必ず、プログラム番号（801）と受講者名を入力してください。その情報を基に受講料の入金を確認しますので、入力漏れがないようにご注意ください。会社などでまとめてお振込みをされる場合は振込者名義と受講申請者一覧を問い合わせ先までお知らせください。入金確認ができましたら、受講手続きが完了いたします。

摘要欄記載例：801 アイデアイタロウ

10. 個人情報の取り扱いについて

提出された受講申請書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、受講申請の事務処理、受講に関する連絡、受講手続関係書類の送付等に利用します。書類に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、申請者に連絡する場合があります。また、個人情報は、受講後の業務および調査・研究（受講申請動向の調査・分析等）を行う目的をもって管理します。他の目的での利用および本学部の関係教職員以外への提出は行いません。

11. 問い合わせ先

愛媛大学農学部学務チーム・森林環境管理学リカレントプログラム担当

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目5番7号

電話：089-946-9806 FAX：089-941-4175

Eメール：morinokuni@agr.ehime-u.ac.jp

12. カリキュラム

	番号	授業科目名	時間	講義	実習	会場	講師	オンライン対応		受講料	
								同期型 zoom	非同期型 Youtube	総合 プログラム	自由選択 プログラム
ベーシック 基礎を知る	B1	森林・林業入門Ⅰ	18	12	6	久万高原	愛媛県林業研究センター職員 山田容三（愛媛大学名誉教授） 戸田正和（元愛媛県職員）	—	—	20,000円	4,500円
	B2	森林・林業入門Ⅱ	18	6	12	久万高原 森林公園	豊田信行（元愛媛県職員）	—	—		4,500円
	B3	森林計測技術論	12	12	0	久万高原 農学部	竹島喜芳（中部大学准教授） 都築勇人（愛媛大学准教授）	▲	▲		3,000円
	B4	林業工学概論	12	12	0	農学部	鈴木保志（高知大学教授） 酒井秀夫（東京大学名誉教授）	●	●		3,000円
	B5	森林施業プランナー論	12	6	6	農学部	牧野耕輔（鹿児島大学助教） 新永智士（株式会社鹿児島総合研究所）	—	—		3,000円
	B6	林業経営学概論	12	12	0	農学部	松本美香（高知大学講師） 大田伊久雄（琉球大学教授）	●	●		3,000円
	B7	木材利用論	12	12	0	農学部	林 和男（愛媛大学名誉教授） 山崎真理子（名古屋大学准教授）	●	●		3,000円
マネジメント 知識を深める	M1	造林学概論	12	12	0	農学部	横井秀一（造林技術研究所代表）	●	●	20,000円	3,000円
	M2	野生動物被害防止論	12	6	6	農学部	高柳 敦（京都大学准教授）	—	—		3,000円
	M3	精密森林管理論	12	6	6	農学部	竹島喜芳（中部大学准教授）	—	—		3,000円
	M4	労働安全衛生管理論	12	6	6	久万高原	山田容三（愛媛大学名誉教授） 戸田正和（元愛媛県職員）	—	—		3,000円
	M5	森林認証概論	12	12	0	農学部	速水 亨（林業家・FSCジャパン副代表） 三柴さと （FSCジャパン指針・規格マネージャー）	●	●		3,000円
	M6	森林作業管理論	12	12	0	農学部	山田容三（愛媛大学名誉教授）	●	●		3,000円
	M7	木材工学論	12	6	6	農学部 久万高原	杉森正敏（愛媛大学教授） 杉元宏行（愛媛大学准教授） 愛媛県林業研究センター職員	—	—		3,000円
	M8	森林関係行政論	12	12	0	農学部	枚田邦宏（元鹿児島大学教授） 愛媛県森林局職員	▲	▲		3,000円
コーディネーター 課題を考える	C1	森林生態系論	6	6	0	農学部	嶋村鉄也・鍋嶋絵里（愛媛大学准教授）	●	●	20,000円	1,500円
	C2	森林レクリエーション論	12	6	6	久万高原	大浦由美（和歌山大学教授） ジョン・ギャスライト（中部大学教授）	—	—		3,000円
	C3	森林サービス論	6	6	0	農学部	山田容三（愛媛大学名誉教授）	●	●		1,500円
	C4	山地災害防止論	12	6	6	農学部	山田 孝（北海道大学教授） 四国森林管理局職員	—	—		3,000円
	C5	木材流通論	6	6	0	農学部	檜崎達也 （フォレストメディアワークス代表）	●	—		1,500円
	C6	木造建築概論	12	12	0	農学部	腰原幹雄（東京大学教授） 安井 昇（桜設計集団代表） 網野禎昭（法政大学教授）	●	●		3,000円
	C7	バイオマス・エネルギー論	6	3	3	農学部 見学先	吉岡拓如（東京大学准教授）	—	—		1,500円
	C8	森林産業育成論	12	12	0	農学部	本藤幹雄（物林株式会社新事業推進部）	●	●		3,000円
	C9	林業マネジメント論	12	12	0	農学部	長谷川香織（紋別バイオマス発電株式会社）	●	●		3,000円
	C10	地域資源管理論	12	12	0	農学部	山田容三（愛媛大学名誉教授） 笠松浩樹（愛媛大学特任講師）	●	●		3,000円

※ 講義は全て集中講義形式で行います。

※ ●は全編、▲は実技やグループディスカッションを除く講義部分のみオンライン受講が可能な講義です。

Air Line



access

